



100年先の未来のために
悩み、提案し、実践する。

[CHECK MORE!](#)

詳しい情報やインタビュー動画は
公式サイトをチェック!



学びのポイント

環境問題と向き合い、環境と調和した社会を形成するためには、自然生態系と人間社会の幅広い視野から考える必要があります。本学科では「幅広い視野で物事の見通しを立てることができる人」の育成を目指した学習プログラムを展開しています。実際の現場での調査やデータ分析に加え、集団における話し合いの進行やヒアリング等、現場をマネジメントするスキルも養成。環境のスペシャリストという立場で市民や行政、企業に対して政策や計画を立案し、持続可能な社会に導いていくための能力を磨きます。

POINT 1

▶ 文理を問わず幅広い視野で環境と向き合う

文理双方の専門知識と方法論を学ぶことで、実社会で求められる総合的な力が身につきます。

POINT 2

▶ 幅広い分野で役立つ実践的スキルを習得

データ分析やマネジメント、場のデザイン、コミュニケーション等、現場で必要とされるスキルを磨きます。

POINT 3

▶ 自分自身で課題を設定し、解決策を提案

現場でのフィールドワークや行政職員・地域住民などへのヒアリング調査を実践し、実社会の課題に取り組みます。

PICK UP 専門科目

政策形成・施設演習

各回、担当教員が専門分野の最先端の内容について講義・ディスカッション・現場ツアーを実施。進路についても考えを深められる学びを展開しています。



政策計画演習

社会で起こっている問題の解決策を探るため、データや現場の声を収集し、分析を行います。



STUDENT'S VOICE

地域や社会の課題解決に 真から向き合う力が身につきます

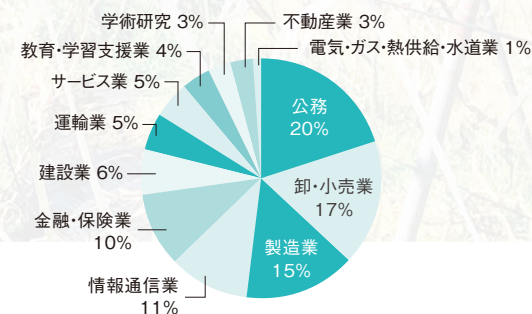
文系理系の2つの側面から社会にアプローチする学びに魅力を感じ、この学科に入学しました。「ファシリテーション技法・演習」ではグループワークの進め方を学習。議論の進め方や論理的に考える力が身につき、その後の授業で携わった地域の課題に深く向き合うことができました。「本当に必要なことは何か」をとことん考え抜く姿勢は、普段から物事を考えるベースになっています。



環境科学部 環境政策・計画学科 4年生
鈴木 颯汰さん
(滋賀県立東大津高等学校 出身)

進路状況抜粋 (2017～2019年度)

▶ 学部卒業生の業種別就職状況



▶ 就職先

(株)一条工務店、(株)NTTデータMSE、岡崎通運(株)、京セラコミュニケーションシステム(株)、京都信用金庫、京都中央信用金庫、(株)協和エクシオ、(株)コスモス薬品、住友林業(株)、総合警備保障(株)、大和ハウス工業(株)、(株)たねや、ディップ(株)、(株)東洋、トラスコ中山(株)、長浜信用金庫、西日本旅客鉄道(株)、日本振興(株)、日本製薬(株)、日本郵便(株)、パナソニック(株)、阪九フェリー(株)、(株)日吉、富士通(株)、(学)みえ大橋学園、(株)ゆうちょ銀行、RIZAPグループ(株)、(株)リカーメンテナンス、リスパック(株)、池田市、生駒市、大垣市、大田区、大津市、岐阜県、神戸市、国土交通省、湖東広域衛生管理組合、滋賀県、吹田市、彦根市、米原市

▶ 進学先

岐阜大学大学院、滋賀県立大学大学院、名古屋大学大学院

取得可能な資格一覧※

- 教員免許〈高等学校教諭一種(公民)〉
- 自然再生士補資格
- 地域調査士資格
- 学芸員資格
- 社会福祉主事任用資格
- GIS学術士資格
- 社会調査士資格

※すべての資格は、大学が定める所定の科目を履修し、単位を修得する必要があります。